

「分析化学討論会」特集の論文募集

「分析化学」編集委員会

「分析化学」編集委員会は、本年5月に日本大学工学部（福島県郡山市）で開催される第74回分析化学討論会における討論主題に関連し、「生命・環境を読み解く分析化学」（総合論文、報文、技術論文、ノート、アナリティカルレポート）を下記の要領で募集します。

3. 11 東日本大震災とその後の原子力発電所事故による放射性物質の拡散は、各地に甚大な被害をもたらしましたが、あらためて放射線の計測や放射性核種の拡散防止・除染における分析化学の果たす役割の重要性を再認識させました。また、人類が永続的に発展していくために地球を取巻く環境を読み解くことは欠かすことができないものであり、環境に関わる様々な物質の解析技術の開発や存在濃度の数値化における分析化学の貢献は言うまでもなく多大なものです。一方、生体内における複雑な生命現象を把握するために、近年では大規模な網羅的解析が広く行われるようになり、並行してバイオイメージング技術も著しい進歩を遂げています。すなわち、放射性物質から環境に関わる様々な物質までを対象とした広い意味での環境計測技術、並びにオミクス解析・イメージング技術をはじめとした生命科学に関する分析手法の開発は不可欠なものであると言えます。

第74回分析化学討論会では、以上のような観点から「放射能と分析化学ーモニタリングと計測技術ー」、「地球環境を読み解く分析化学」、「力量あるバイオイメージングを目指して」、「金属素材の高度循環利用と分析科学」及び「複雑・曖昧・網羅性に挑戦する生命分析科学」を主題として取り上げました。これらはいずれも、分析化学が重要な役割を果たしているテーマです。

本特集号では、その趣旨を酌み、「生命・環境を読み解く分析化学」に関する成果を広く募集するものです。討論会での発表の有無にかかわらず、多数のご投稿をお待ちしております。

記

1. 特集論文の題目：「生命・環境を読み解く分析化学」
2. 特集論文の対象：第74回分析化学討論会主題である 1) 放射能と分析化学ーモニタリングと計測技術ー、2) 地球環境を読み解く分析化学、3) 力量あるバイオイメージングを目指して、4) 金属素材の高度循環利用と分析科学、5) 複雑・曖昧・網羅性に挑戦する生命分析科学に関する基礎的あるいは応用的な研究論文。
3. 論文の種類：総合論文、報文、技術論文、ノート、アナリティカルレポート。
4. 特集論文の投稿規定及び投稿の手引き：一般論文に準拠（「ぶんせき」2014, No. 3, または <http://www.jsac.jp/sites/default/files/toko-j.pdf> 参照）。
5. 特集論文の審査方法：一般論文の審査方法に準拠。
6. 特集論文の申込方法：投稿カードに所定の事項と赤字で「分析化学討論会特集論文」（論文種目の右側）を記入して、「分析化学」編集委員会あてにお申し込みください。なお、投稿カードのうち、題名、著者名は暫定のもの、原稿予定枚数などの未定部分の記載は不要です。また、投稿は極力電子メールにてお願いします。電子原稿の投稿要領（次頁参照）にて作成したPDF ファイルを添付してお送りください。なお、電子メール投稿ができない場合には、郵送にてご投稿ください。
7. 特集論文の申込締切：2014年5月30日（金）
8. 特集論文の原稿締切：2014年7月18日（金）必着
9. 特集論文の掲載号：期限内に審査を通過した論文は、「分析化学」第63巻第12号（特集号）に掲載します。ただし、その他の論文は一般論文として他の号に掲載します。
10. 特集論文に関するお申し込み・問い合わせ先：〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号（公社）日本分析化学会「分析化学」編集委員会 [電話：03-3490-3537, E-mail：bunkatoukou@jsac.or.jp]